

防災訓練

# より機能的な組織に

## お父さんも 参加しました

9月1日は「防災の日」。市内各地で一斉に広域総合防災訓練が行われました。

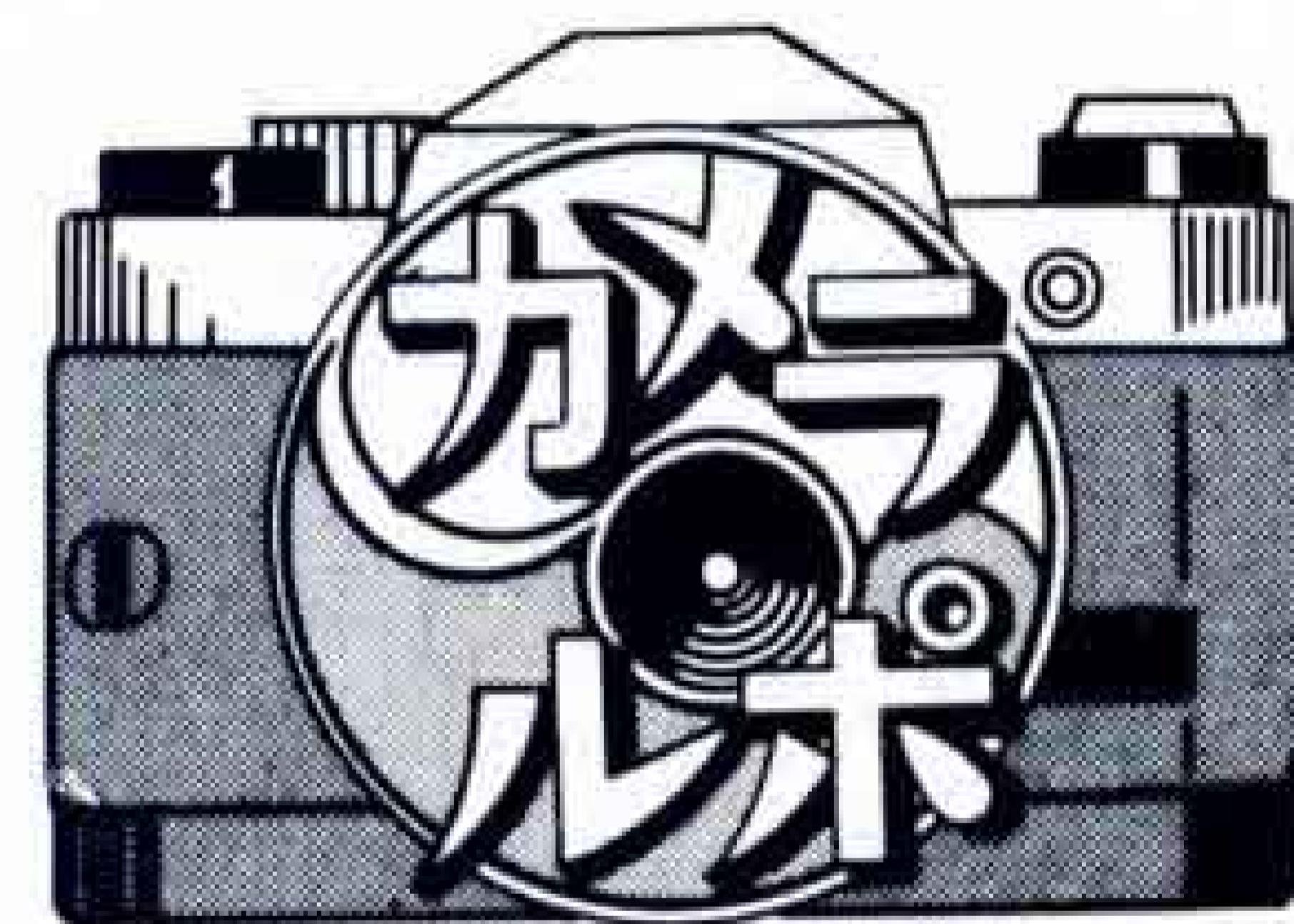
当日は、一時大雨が降るなど、コンディションはまさに防災訓練向きでしたが、約8万2,000人の市民が参加しました。こどろくは、日曜日と重なり、家族ぐるみで参加する自主防災組織の訓練などが重点となりました。



△消火器はまず落ち着  
(伝法地区)



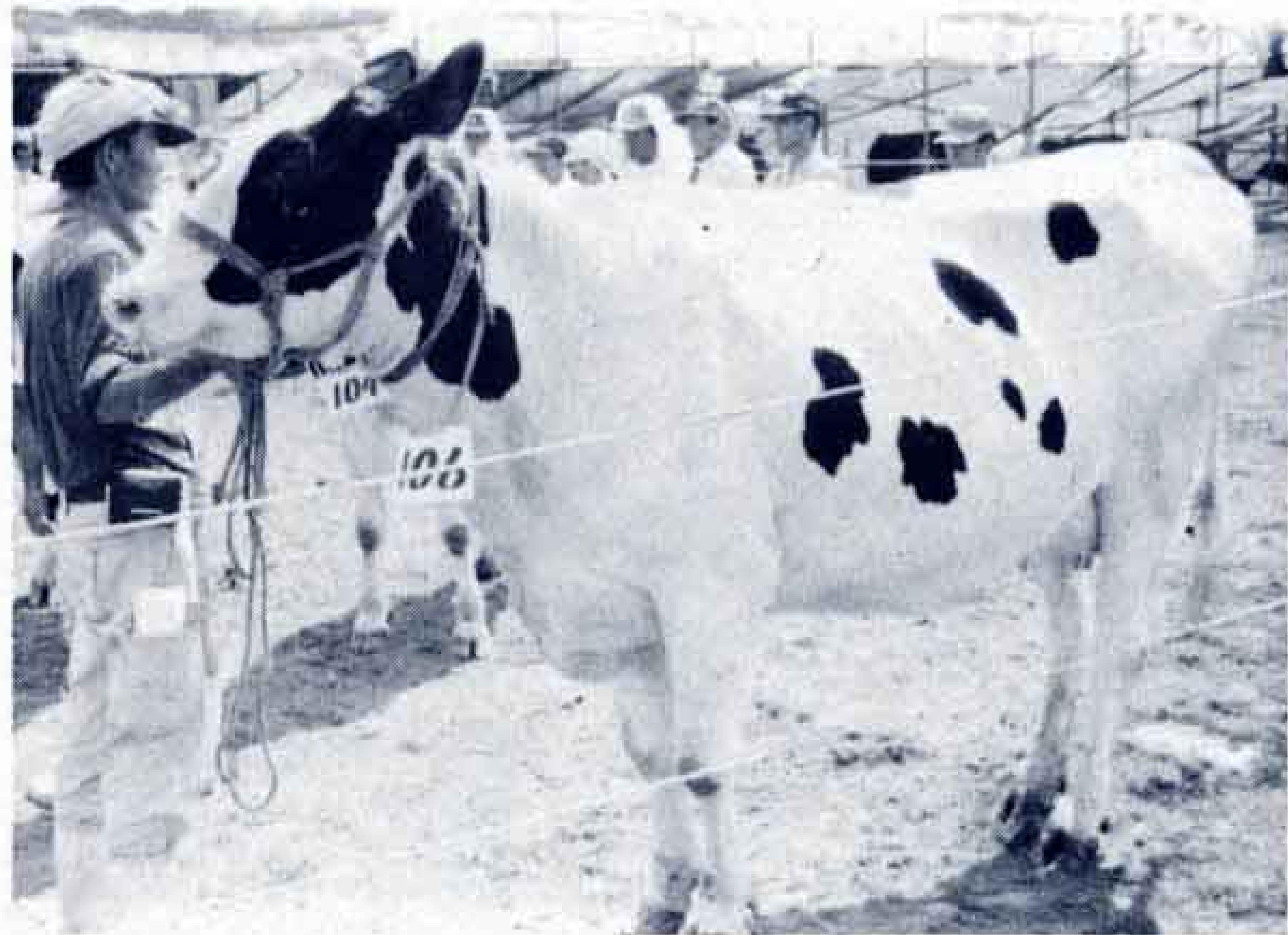
△水戸島の「ハイラーグマンションション」では大がかりな救助訓練を実施



△応救処置はもう大丈夫

## 第19回 富士市畜産共進会

どんなんモ<sup>00</sup>んたい



第19回富士市畜産共進会が、9月5日中央公園予定地で行われました。乳牛12頭、肉牛21頭、種豚20頭が出品され、審査を受けました。いずれも農家のみなさんが、自分の子供同様にかわいがつてきた牛や豚ですが、審査の結果、次の人人が優等を受賞しました。乳牛 望月栄一さん、肉牛 芹沢義夫さん、種豚 富士市農協畜産センター。



—敬老会を開催—  
いつまでも長生きしてね



△小学生の作文に耳を傾けるお年寄り(神戸地区)

## 地区体育祭

## 老いも若きもはりきった

秋の訪れを感じさせる各地区の体育祭が、ことしも8月22日(日)から始まりました。秋とはいっても名ばかりで残暑厳しい時節柄、選手のみなさんは汗びっしょり。老いも若きも一緒になり、日ごろ運動不足ぎみの体にムチ打つて張り切りました。



9月8日(日)の丘地区を皮切りに16日(月)まで市内24会場で敬老会が行われました。

ことしの敬老会招待者(71歳以上)は、1万368人(男4,110人、女6,258人)で昨年に比べて241人ふえました。また、金婚式を迎えたカップルは210組でした。

敬老会は式典に続き、各地区ごとに特色のある催しが行われました。婦人会による歌や踊り、小中学生の器楽演奏や劇など、参加したお年寄りは目を細めて喜んでいました。